

## 南アフリカ為替週報

2023年6月22日 | みずほ銀行欧州資金部

## ＜過去1週間の動き＞

(6月15日～6月21日)

USD/ZAR: 18.1250～18.4746

ZAR/JPY: 7.63～7.82 (参照値)

先週1週間の南ア・ランドの相場は対ドル、対ユーロで小幅に反落。ランドは対ドルで見て6月1日につけた19.92の安値水準からわずか2週間足らずで最大で10%近く反発したが、急反発が一服した形だ。もっとも、対円では日銀会合後のドル高・円安の加速もあり、先週の週報執筆時点の7.6円台から一時は7.8円台へと一段と値を切り上げた。

過去1週間に発表された経済指標では6月21日に公表された5月分の消費者物価指数(CPI)が注目を集めた。結果は前年同月比+6.3%と4月分の同+6.8%から減速し、市場予想の同+6.5%も下回った。食料・エネルギー価格の前年比較時点の高さから、前年比で見たCPIが計算上低下する「ベース効果」が効いている面も大きい。食料・エネルギーを除いたコアCPIも前年同月比+5.2%と4月分の同+5.3%から低下している。

CPI発表後のターミナルレート(政策金利の到達地点)の織り込みは8.52%(つまり現在8.25%の政策金利から残り25bpの追加利上げ)となっている。5月末時点では9.00%まで政策金利が引き上げられる織り込みとなっていた。ランドの急反発や、CPIの低下によって南アフリカ準備銀行(SARB)がタカ派姿勢を後退させるという見方が広がっている。

## ＜過去1週間に発表された主要経済指標等＞

月日	GMT	指標	期間	予想*	実績	前回
6/21	09:00	CPI(前年比)	5月	6.5%	6.3%	6.8%
6/21	09:00	コアCPI(前年比)	5月	5.2%	5.2%	5.3%

(\*予想はブルームバーグ社予想中心値)

## ＜向こう1週間の見通し＞

(6月22日～6月28日)

USD/ZAR: 18.20～19.30

ZAR/JPY: 7.10～7.80

来週1週間のランドは反落する展開が続こう。引き続き、ランド相場の動向は米国の金融政策をはじめ外部環境の影響が大きいと見られるが、やや不透明感が強まっているためだ。6月14日の米FOMCは市場予想通りの金利据え置きとなったものの、ドッツが引き上げられ2回の追加利上げの可能性が示されるなどタカ派寄りの内容であった。パウエルFRB議長は6月21日の議会証言でもインフレ抑制のための金利上昇の必要性に言及している。一方の南アフリカ準備銀行(SARB)は金利の引き上げを6月以前に想定されていたほどには行わない公算が強まっている。また、ランドが4月末以降、急速に下落ペースを速めた要因と見られる電力不足の問題や、ロシアへの武器供与疑惑をめぐる地政学的な緊張、といった問題は未解消のまま残されている。外部環境が逆風に転じた際のランドの調整リスクは引き続き大きい点には注意が必要となろう。

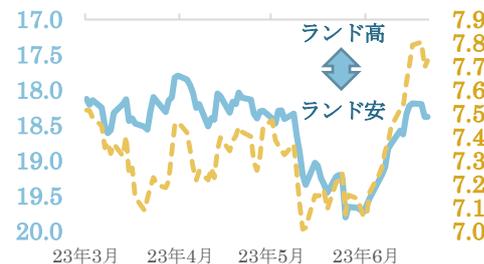
## ＜向こう1週間に発表予定の主要経済指標等＞

特になし

## 南ア・ランドの推移

実線:対ドルレート(左軸、逆目盛)

点線:対円レート(右軸)

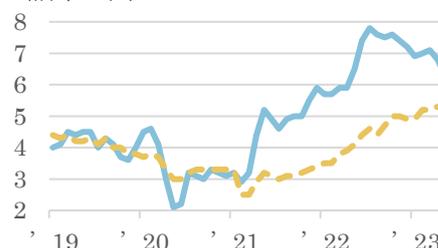


## 南アフリカ 消費者物価指数(CPI)

実線:ヘッドライン

点線:コアCPI

(前年比%)

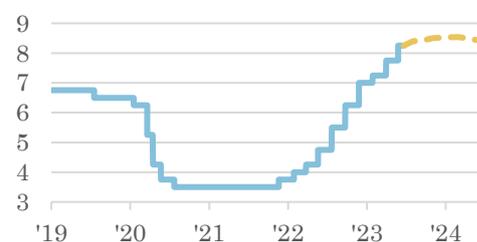


## 南アフリカ 政策金利

実線:実績

点線:市場の織り込み(\*)

(% )



\* 市場の織り込みは3か月JIBORのフォワード契約から計算。2023年6月21日時点。

(資料:ブルームバーグ)

## ＜文責＞

欧州資金部

シニア為替ストラテジスト

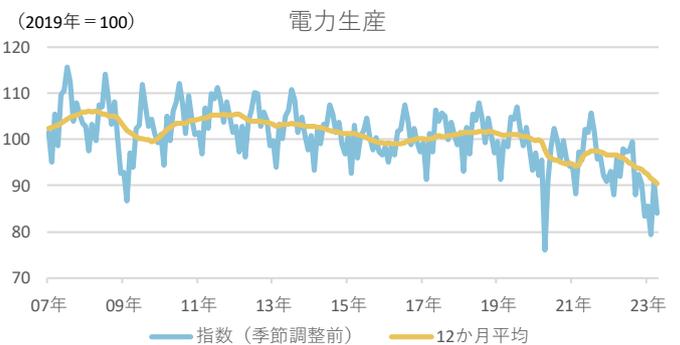
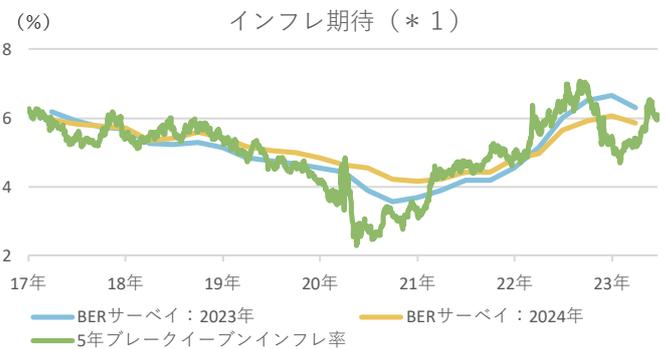
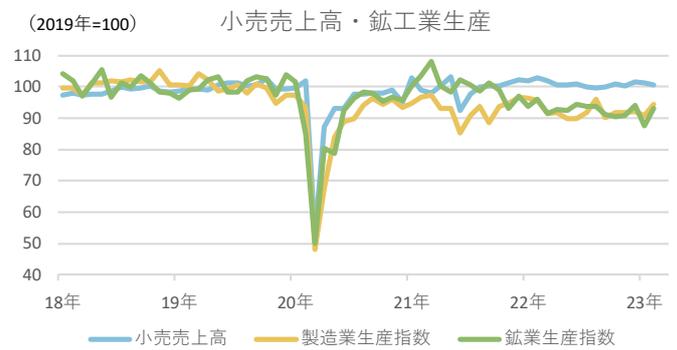
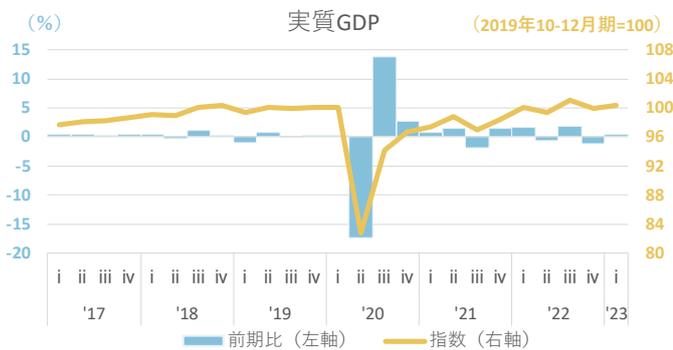
中島 将行

[masayuki.nakajima@mhcb.co.uk](mailto:masayuki.nakajima@mhcb.co.uk)

## 南アフリカ為替週報

2023年6月22日 | みずほ銀行欧州資金部

## &lt;主要経済指標の推移&gt;



- \* 1 : BERサーベイは南アフリカ経済調査局 (Bureau for Economic Research) による四半期ごとの調査。  
経済アナリストや企業などが調査対象となっている。  
ブレイクイーブンインフレ率は物価連動国債から算出される、市場が推測する期待インフレ率。
- \* 2 : 月次データ。ただし、2023年6月は1日から20日までの累計値。

(資料 ; 南アフリカ準備銀行/南アフリカ統計局/南アフリカ経済調査局/ヨハネスブルク証券取引所/ブルームバーグ/みずほ銀行)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。